

～6月茶話会（26回目）ご案内～

日時：6月11日（日） 13：30～15:30

場所：益城町保健福祉センター：はびねす 1F 多目的室

- 議題：① お口のリハビリ（日本の歌）**
② 体調変化・困りごと（みんなで解決）
③ 物価高での生活改善
④ LSVT（からだのリハビリ 2回目） 予定

- * どなたでも参加できます。
- * 車いす OK
- * 理学療法士さんも参加。

（25回目茶話会 16名参加）

送迎サポーターも募集中



問合せ：ましきパーキンソン等難病友の会

電話：090-9070-6846

ファックス：096-286-3434

25 回目友の会報告

25 回目 2023・4・16 参加者 16 人、 於:ハピネス 13:30~

患者 5, 家族 5、サポーター6

(再掲: 民生委員 2、理学療法士 2、音楽療法 2)



1 幻覚・幻視がひどく気がめいる

発症後 7~8 年。手足がふるえ、前に進めない。幻視があり、そのことで「恐怖・怒り・悲しみ」が交錯する。薬は朝・昼・晩と夜飲んでいるが、マッチングが上手くいっていないようだ。リハビリの必要性も感じるが、気力が充実せず意欲がわきにくい。

2 食事しようとすると硬直する

発症後 10 年目。呑み込みが悪くなり、食事に時間がかかる。体が固まりがちで、すくみ足がある。家族としては、つい「何で？」と責めてしまう。薬は 1 日 27 錠ほど。

3 言葉の練習をしてから食事する

発症後 17 年目。飲み込みを良くするために、言葉の練習をしてから食事をしている。週 3 回リハビリに行き、恥ずかしさもあったが、今は入浴サービスも受けている。

4 LSVT(からだのリハビリ) 始めました

運動 1 正面・床・天井・後ろに、両手を広げた状態で大きくリーチ・保持。膝叩き。

運動 2 体を軸にして、大きく伸ばした腕を回転させ反対側にリーチ・保持。

(感想)

10 分ほどのレッスンでしたが、上体が開く感覚が残りました。

拘縮と反対の動きをするんですね。

5 次回は、「前方・側方へのステップとリーチ」。 高齢者にも良さそうです。